岡山県立倉敷天城高等学校

理数約ニュース

第1号 R7年4月発行 発行者: 理数科

~第1回理数科シンポジウム~

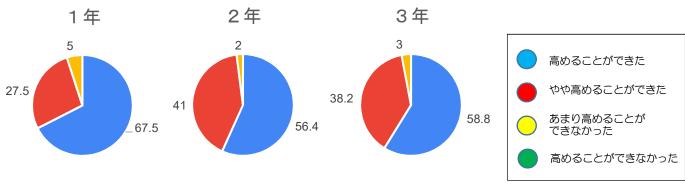
◆実施日: 4月23日(水) 6·7限

◆参加者:天城高校理数科(1年~3年次生)

異分野の研究をしている縦割り 10 班に分かれて、研究内容を伝え合ったり、注意すべきことを話し合ったりしました。1年次生からの質問もあり、研究活動のノウハウを継承する場となりました。



〈アンケート結果〉 【協働力(つながる力)】を高めることができたか? (単位%)



<1年次生の感想>

- テーマ設定時のポイントや、役割分担の大切さ、週にどれくらい集まって実験するのかなど具体的なポイントを教わることができたのでよかった。
- ・研究をするまでの準備段階で必要なことや、研究が始まったあと継続的に進める方法を知ることができ、行き詰まったときのことも聞けたので少し安心した。
- 研究の進め方やコツなどを教えてもらえて、ありがたかった。チームワークと、やってみることとが特に大事だそうなので、心に留めて研究していきたい。
- 先輩に質問できて、良い情報を得ることができた。先輩のすごい研究をみれてよかった。
- これからの課題研究に対してうまくやれるか不安を持っていたが、失敗を恐れず何度も挑戦すること の大切さがわかった。また、不安も薄れた。
- 中学の課題研究との違いを知ったり、先輩たちの経験からアドバイスをもらえたりしてとても参考になりました。チームの全員で主体的に取り組んで好きな研究を納得行くまで研究してみたいです。
- ・ 先輩方の失敗談や現在行き詰まっていることを聞けて、テーマ決めや研究の進行の参考になった。 また、引き継ぎ研究と新規の研究との違いが聞けて、テーマ選びに役立ちそうだと感じた。
- 研究に対する意欲が前以上に湧いた気がする。また課題研究を行っていくうえで大切なことを知ることができた。
- やっぱり自分がこれから歩むカリキュラムを経験した人と話せるというのはとてもありがたかった。理数科の先輩方はみんな仲が良さそうで少し安心した。
- ・高校生になって初めて課題研究というものを知って不安や緊張が大きかったのですが先輩たちの言葉である程度課題研究についてしれたのでとても良い機会だと思いました。

<2年次生の感想>

- 新しく来た一年生や、何回か話したことある先輩などと話すことができて楽しかった。
- ・課題研究単体について考えるのも大事だけど、部活動や勉強も両立して行けるような計画立てが大切 になってくるとわかった
- 分野によって実験の頻度や研究の姿勢が違っていて、今後の研究の予定を考える際に参考になりそうだった。自分たちで解決しようとするだけではなく、先生に頼ることが大切だと分かった。
- ・方向転換についての話で先生と話すことが大切なのと、過度に不安がる必要がないということが参考になりました
- 見習うべき 3 年生を見習いたいと思ったし、自分から色んな思いを後輩に伝えることができてよかったと思う。
- ・先輩の経験から課題研究で気をつけること、入試で気をつけることなどを聞けたので参考にしたいと思った。一年間を通して自分が感じたことを一年生にも伝えられたので何か力になれたらいいなと思う。
- •3 年生の人たちが忙しい中でどのようにリフレッシュし、勉強しているのかをしれてよかった。努力は 裏切らないことをしれてよかった。
- ・去年と同じような話を聞いていた気がしたけど聞こえ方が全然違った。
- •2年生になって、初めて後輩の上に立ってアドバイスをしたので、言いたいことをまとめたりする力の無さを実感した。1•3年生のクラスの雰囲気を感じられて面白かった
- 最近課題研究が行き詰まって、中だるみみたいになっていたので、先輩たちの話を聞いてまた頑張らなくちゃと思った。これから後輩とも仲良くなりたいと思った。
- ・現在の自分の課題にも通じる先輩の失敗談や勉強法について知れ、有意義な機会となった。
- ・先輩に「テーマ変更をするとしたらどのくらいの時期にすればよいのか」聞けたので良かったし、とて も参考になった。一年生の人たちを見て自分が一年生のときに思っていた目標を思い出すことができ た。

<3年次生の感想>

- 理数科のつながりを作る良い機会だったと思う。
- 時間を無駄にすることなく、しっかり話すことができたと思う。 1 回目のときはもっと後輩が質問できる雰囲気を作るべきだった。
- 1、2年生と話す機会があまりなくなっていたので、色々な話を聞くことができて良い機会になった。
- ・1,2年生の悩みに関して時間を有意義に使って答えることができたと思う。
- 全く違う視点での研究や話を聞くことができて楽しかった。
- 学年を超えて話あう機会はあんまりないので楽しかったです
- ・二年間と言う長い期間研究に勤しむことができて嬉しかった。論文や発表といったものは今後に役立 つと改めて実感した
- 理数科の後輩たちがどんな子なのか、どんな研究をしているのかを知ることができてよかった。
- 課題研究をする際に気をつけるべきことを伝えられてよかった。
- •話したことない人と話すことができて楽しかった。また、理数科やそれ以外の話をいろいろ共有することができた。
- 後輩の不安を解消する答えができたかどうか心配ですが、伝えたいことは伝わったと思います。